

プレ公示案件への質問回答

【競争参加者様へ: 留意点】
プレ公示段階での質問回答での回答内容は、企画競争説明書／入札説明書の段階で変更の可能性があります。

※掲載方法を公示予定日が早い順に案件ごとにまとめて掲載いたします。新たに掲載いたしました質問回答についてはセルを水色にしております。

2025年1月15日 更新

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2025年1月15日	24a00716000000	タイ国スマート農業共創普及支援アドバイザー業務	経済開発部農業・農村開発第一グループ	11/6付公表の質問回答にて「バナナとコーヒーを扱うモデル農協の選出に関してモデル農協の候補はあります」との回答されていましたが、具体的な農協名をご教示頂くことは可能でしょうか。また、対象となる農協の地域はこれまでJICA事業が関わってきた県、すなわち、コーヒーはチェンマイ県、バナナはナコンラチャシマ県になるでしょうか	モデル農協は現時点では候補のため、現時点で農協名の共有はできません。	2024年11月20日
2025年1月15日	24a00716000000	タイ国スマート農業共創普及支援アドバイザー業務	経済開発部農業・農村開発第一グループ	スマート農業技術によるバリューチェーン改善に関し、VCの生産・流通・マーケットといった、川上・川中・川下まで、それぞれの段階においてどのようなスマート農業技術を想定されているのでしょうか。また特に重点的な支援が必要になる段階はどこをお考えでしょうか	本事業では、まずはモデル農協における経営上の課題分析を行い、特定された課題の解決に貢献可能なスマート技術を検討していただく想定です。そのため、現時点で具体的な技術、段階について言及できません。	2024年11月20日
2025年1月15日	24a00716000000	タイ国スマート農業共創普及支援アドバイザー業務	経済開発部農業・農村開発第一グループ	タイ側CP機関はCooperative Promotion Department (CPD)とのことですが、農業協同組合／農家グループ開発課や情報技術センターなどが関係部署と思われます。中心となる課やサブ的に関係する課はどこになるでしょうか。	作物により複数の部署が関係する予定です。プロジェクト開始後に、Cooperative Promotion Departmentの国際関係局が中心になって調整する予定です。	2024年11月20日
2025年1月15日	24a00716000000	タイ国スマート農業共創普及支援アドバイザー業務	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本件はアドバイザー業務(個別専門家派遣)ということで技術協力のR/Dを結んでいないかと思料します。カウンターパートとして想定しているCooperative Promotion Department内での執務室などは確保されているのでしょうか。これがない場合、執務室の提供については貴機構から交渉などの支援を得られるでしょうか。	長期派遣は想定しておらず、シャトル型でのバンコクやその他農協への派遣となる見込みです。JICAが、今後Cooperative Promotion Departmentと交渉し執務スペースを確保する予定です。	2024年11月20日
2025年1月15日	24a00807000000	モンゴル国重要インフラにおける情報危機管理・対応能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	プレ公示にあるサイバーセキュリティコンサルタントの連絡先を複数社ご共有下さい。	連絡先の回答になるため、質問者へ個別に回答済み。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00807000000	モンゴル国重要インフラにおける情報危機管理・対応能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	-	個別説明にて配布しました資料を共有します。	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00807000000	モンゴル国重要インフラにおける情報危機管理・対応能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	本案件は国債か単年度どちらになるか、また閣議時期はいつになるか？	現時点では5年国債を想定しています。閣議時期は2026年4月以降で計画しています。	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00807000000	モンゴル国重要インフラにおける情報危機管理・対応能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	被援助国政府が資機材・役務を調達する際に、共同企業体(JV)でも、Eligibilityの関係で外国資本は入れないのか？	無償案件における元請けは日本企業に縛られているため、JVについても基本的には日本企業に縛られます。	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00807000000	モンゴル国重要インフラにおける情報危機管理・対応能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	プレ公示のその他留意事項にて「サイバーセキュリティコンサルタントについて、プロポーザルにて連携形態(共同企業体、補強、国内再委託)を提案いただく想定」とのことだが、サイバーセキュリティコンサルタントが本調査の受注者となることは可能か？	サイバーセキュリティコンサルタントが本調査を受注することも可能です。一方、無償資金協力事業の制度・規定を理解する従事者を調査の実施体制に必ず加えた提案をしていただきます。	2024年12月11日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2025年1月15日	24a00807000000	モンゴル国重要インフラにおける情報危機管理・対応能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	サイバーセキュリティコンサルタント企業をご紹介頂きましたが、当該企業もしくは、当該企業のグループ企業で本邦以外からの資本が投入されている企業については、サイバーセキュリティの調査という機微な情報を扱う調査において、応札資格制限に抵触しないでしょうか？また資格に抵触しない場合でも、先方政府機関から、第三国への情報流出を恐れ、情報提供が受けられないリスクはありませんでしょうか？	日本の法人登録を行っている法人であれば、本案件については応札資格はありますので、紹介しました会社様はいずれも参加可能になります。本案件で整備する機材は、モンゴルの国家的な機密情報に触れるもの等が含まれることは想定されており、JPCERT/CCと行った事前調査においても情報提供が適切に行われており、第三国への情報流出を恐れC/Pから情報提供が受けられないリスクについては確認されておりません。	2024年12月4日
2025年1月15日	24a00807000000	モンゴル国重要インフラにおける情報危機管理・対応能力強化計画準備調査(QCBS-ランプサム型)	ガバナンス・平和構築部STI・DX室	プレ公示内容に記載のあったサイバーセキュリティコンサルタントの連絡先の共有をお願いします。	連絡先の回答になるため、質問者へ個別に回答済み。	2024年11月27日
2025年1月15日	24a00818000000	エジプト国ポートサイド県廃棄物発生抑制・減量化アプローチ確立プロジェクト	地球環境部環境管理・気候変動対策グループ	専門家の投入人数の想定を教えてくださいませんか。	想定の投入人数は4名です。	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00818000000	エジプト国ポートサイド県廃棄物発生抑制・減量化アプローチ確立プロジェクト	地球環境部環境管理・気候変動対策グループ	シングルユースプラスチックバッグ規制や廃棄物処理料金徴収に関して、詳細計画調査後に法律・規則の制定・執行に進展はありましたでしょうか？	現時点ではシングルユースプラスチックバッグの無償配布を規制する廃棄物管理法施行規則はまだ施行されておりません。廃棄物処理の料金徴収は一部の県で開始されているようです。	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00818000000	エジプト国ポートサイド県廃棄物発生抑制・減量化アプローチ確立プロジェクト	地球環境部環境管理・気候変動対策グループ	本邦研修は本プロジェクトに含まれる予定でしょうか。	公示内容をご確認いただきますようお願いいたします。	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00818000000	エジプト国ポートサイド県廃棄物発生抑制・減量化アプローチ確立プロジェクト	地球環境部環境管理・気候変動対策グループ	現地傭人雇用や現地口座開設等のロジ面でJICA事務所から支援を得られますでしょうか。	必要に応じて事務所から情報提供させていただく予定です。特に本プロジェクトで特別な支援を想定しているものはありません。	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00818000000	エジプト国ポートサイド県廃棄物発生抑制・減量化アプローチ確立プロジェクト	地球環境部環境管理・気候変動対策グループ	エジプト側で受注者決定後に行う手続き期間を見込み5月履行開始とありますが、貴機構との契約も5月となりますでしょうか。それとも、現地業務開始が5月になる見込みで契約・国内稼働開始についてはそれ以前(2月上旬くらい)でしょうか。	契約は2月末から3月上旬頃を見込んでいます。その後の受注者決定後に行う手続きが入り、現地業務開始が5月頃となる見込みです。(以上、個別面談での回答を訂正させていただきます)	2024年12月11日
2025年1月15日	24a00818000000	エジプト国ポートサイド県廃棄物発生抑制・減量化アプローチ確立プロジェクト	地球環境部環境管理・気候変動対策グループ	既存の質問回答で「エジプト側で、受注決定後に行う手続き期間(見込み)をふまえ、プロジェクト開始時期を設定しています。」とありますが、この手続きとはどういったものでしょうか。差支えない範囲でご教示いただけますでしょうか。	エジプトでは、コンサルタントの決定後にセキュリティクリアランスの手続きが取られます。この期間の見込みを踏まえてプロジェクト開始時期を設定しています。	2024年12月4日
2025年1月15日	24a00818000000	エジプト国ポートサイド県廃棄物発生抑制・減量化アプローチ確立プロジェクト	地球環境部環境管理・気候変動対策グループ	①12月11日公示、履行期間が約半年後の「2025年5月1日2028年4月28日」となっている事情をご教示ください。 ②RD署名の見込みはいつでしょうか。 ③具体的な廃棄物の減量効果及び廃棄物発生者の行動変容効果を社会調査によって把握し、実証的に評価する検証プロセスとすることが求められる。」とあり、社会調査の一環としてベースラインとパイロットプロジェクト実施後ごみ量・ごみ質調査が必要と考えますがWACSは実施予定でしょうか。 ④「住民主体及び事業者の発生抑制・減量化に資するパイロット事業の実施」とありますがGIZの「National Solid Waste Management Programme(NSWMP)」との協調を考える必要がありますか。 ⑤GIZの業務のやり方がどのようなものかご存知でしょうか(例えば、コンボにおけるGIZの活動は、CPIにはoutputのみを渡すような協力でした) ⑥JCCのメンバーに地方開発省が入っていますが、プロジェクト実施機関には含まれていないようです。実施機関としなかった理由をお聞かせいただけますでしょうか。 ⑦専門家チームの構成員に、日本及びエジプト以外の国籍の外国人を入れることは可能でしょうか	①エジプト側で、受注者決定後に行う手続期間(見込み)を踏まえ、プロジェクト開始時期を設定しています。 ②今月中を見込んでいますが、エジプト側と調整中です。 ③具体的な調査方法については、公示内容を踏まえてプロポーザルで提案をお願いします。 ④パイロット事業の内容や実施方法については、公示内容を踏まえてプロポーザルで提案をお願いします。 ⑤パイロット事業の内容や実施方法については、公示内容を踏まえてプロポーザルで提案をお願いします。 ⑥プロジェクト実施機関であるポートサイド県を所管する中央省庁であることから、JCCのメンバーとしました。 ⑦「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」に従いご検討ください。	2024年11月20日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	二国間の大学連携について、農業や製造業のGDP割合が高い中、本件では特にどのよう産業分野を想定されていますか？	本調査を通じて発掘される事業を通じ、産業振興をけん引する人材の育成に寄与することを目指しており、ウズベキスタン政府の政策における優先分野や産業界の人材ニーズ等をふまえ分野を決定する想定ですので、対象とする産業分野詳細は調査の中で検討していきます。	2025年1月15日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	当該調査案件のウズベキスタン側のC/Pは、どちらの機関になりますでしょうか？既に想定されているのであればご教示ください	主なC/Pとしてはウズベキスタンで高等教育分野を所掌している高等教育・科学・イノベーション省を想定しています。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	本件は業務管理グループ組成及び若手加点付与の対象となりますでしょうか。	業務管理グループ組成及び若手加点付与の対象とすることを想定しています。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	本案件の背景情報が何点かプレ公示で書いてありますが、それ以外に背景はないでしょうか。	現時点ではプレ公示に記載している情報の通りです。詳細は公示内容をご確認ください。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	ウズベキスタン国向けの関連施策における位置づけや背景・概要について参考資料があればご提供いただくことは可能でしょうか。	現時点ではプレ公示に記載している情報の通りです。詳細は公示内容をご確認ください。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	現時点で調査に際して想定されている渡航回数があれば教えてください。	目途となる渡航回数を公示にて提示しますが、その回数を超える提案を妨げるものではありません。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	現在実施中の「日本青年技術革新センター研究能力強化プロジェクト」と本案件の関係についてお伺いできますと幸いです。	本件は円借款事業発掘に向け、広く関連分野の基礎情報収集を行うものです。将来的な円借款事業を通じて当該技術プロジェクトとの間で相乗効果が発現することが期待されていますが、発掘される事業の支援対象機関・実施体制は未定です。本調査を通じて検討予定です。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	現時点で想定されている出口がありましたら、お伺いできますと幸いです。	基本的に円借款を中心とした事業の発掘を出口として想定しています。借款事業においては、教員研修、教員の本邦留学、カリキュラム改善、共同研究支援、機材整備などを含むことが想定できますが、詳細は日本式の理工学教育の特徴や日本側の大学等のリソースもふまえつつ、本調査を通じて検討予定です。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	【業務内容】1. として「理工学系高等教育、研究機関、職業訓練校の特徴」が記載されておりますが、こちらは調査対象機関の施設・機材にかかる調査も想定されておりますでしょうか。	施設・機材にかかる調査も想定しています。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	相手国先方は複数の機関になるのでしょうか？教育機関は高等教育省の管轄下で、職業訓練機関は労働省の管轄下になっており、複数の政府機関との調整が必要になる想定でしょうか？	主なC/Pとしてはウズベキスタンで高等教育分野を所掌している高等教育・科学・イノベーション省を想定しています。基本的に円借款を中心とした事業の発掘を出口として想定しており、援助窓口である、投資産業貿易省等との調整も生じる想定です。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	「人材育成ニーズと既存の取組」業務では、民間セクターの取組が強い状況がある。官民連携は想定されるのでしょうか？	ウズベキスタン国の民間セクターの状況に鑑み官民連携が効果的と考えられるようであれば、官民連携に関する情報収集のご提案をお願いします。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランブサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	「理工学系高等教育機関における留学制度」業務では、国内外の奨学金支援制度もあるが、留学希望者の対象分野での学力不足が課題で、支援が進まない状況もある。留学前の対策・準備も本件の調査範囲に含まれるでしょうか？	現地の状況に鑑み、留学前の対策・準備が効果的と考えられる場合には、留学前対策実施に向けた情報収集のご提案をお願いします。	2024年12月25日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2025年1月15日	24a00873000000	ウズベキスタン国高等教育における理工系人材育成に係る情報収集・確認調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランプサム型)	東・中央アジア部中央アジア・コーカサス課	理工学系分野のうち特定の分野を調査対象とすることを想定していますか？高等教育だけでなく職業訓練まで含めている意図は何でしょうか？	本調査を通じて発掘される事業を通じ、産業振興をけん引する人材の育成に寄与することを目指しており、ウズベキスタン政府の政策における優先分野や産業界の人材ニーズ等をふまえ分野を決定する想定です詳細は調査の中で検討していきます。また、高等教育への支援を想定していますが、ウズベキスタンが必要としている理工学系の人材を育成するのに最適なアプローチを確認するために、関連性の高い職業訓練もレビューするものです。	2024年12月25日
2025年1月15日	24a00906000000	バングラデシュ国ハオール地域レジリエンス強化・開発事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランプサム型)	南アジア部南アジア第四課	ハオールのM/Pは2012年に現地政府で策定済みですが、すでに12年以上が経過しており、この間に自然・社会条件の変化、気候変動影響の顕在化等、多くの変化がありました。本F/Sの実施にあたり、M/Pの見直しは想定してませんか？	現在、バングラデシュ政府の関係機関内でハオールマスタープランの見直しが行われている模様です。本協力準備調査の中でマスタープランの見直しは想定しておりません。	2025年1月15日
2025年1月15日	24a00906000000	バングラデシュ国ハオール地域レジリエンス強化・開発事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランプサム型)	南アジア部南アジア第四課	本F/Sの調査期間は約9.5カ月と非常に限られていますが、対象地域での地形測量(河道及びハオール内)は想定されていませんか？	事業対象ハオール(本調査の中で事業候補地となるハオールが約30か所ほど選定されると想定し、既存のデータが不足するハオール地域を優先的に調査すること)を対象に地形測量(縦横断測量)の実施を想定しております。	2025年1月15日
2025年1月15日	24a00906000000	バングラデシュ国ハオール地域レジリエンス強化・開発事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランプサム型)	南アジア部南アジア第四課	プレ公示の「業務内容」には、水文水理解析が明示されてませんが、堤防等の諸元を決める上で必要と考えます。水文水理解析の実施を想定されていますでしょうか？またその際、対象地域の最新の自然条件(及び必要に応じて社会条件)の水文水理モデルへの反映も行う想定でしょうか？	再委託契約可として、2025年雨季前後の河川水位・水量等モニタリング調査も含めた水理・水文調査を実施する想定です。	2025年1月15日
2025年1月15日	24a00906000000	バングラデシュ国ハオール地域レジリエンス強化・開発事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランプサム型)	南アジア部南アジア第四課	FFミッションは本業務期間内に実施予定でしょうか？ 予定されている場合、いつ頃を予定されていますか？ 調査団のミッション同行は予定されていますでしょうか？	現時点では、ファクト・ファインディングミッションは2025年8月に実施する想定ですが、調査状況の進捗等に応じて変更可能性はあります。調査団のミッション同行を想定しており、スケジュール等については調査実施後、適宜ご相談させて頂く予定です。	2025年1月15日
2025年1月15日	24a00906000000	バングラデシュ国ハオール地域レジリエンス強化・開発事業準備調査【有償勘定技術支援】(QCBS－ランプサム型)	南アジア部南アジア第四課	調査期間が3月10日～12月16日となっていますが、ボロ米の生産活動は12月～5月(乾季11月～3月)であり、農漁業振興活動の農業技術支援を検討するに当たっては乾季にも現地調査を行うのが望ましいと考えます。成果品質の確保のために、調査期間を延ばして乾季の調査を含める可能性はありますか？	先行事業である円借款「ハオール地域開発・生計向上事業」(2014.6～2024.6)」で得られたデータや、実施機関であるBWDB(Bangladesh Water Development Board)や本事業での連携を想定している農業局、水産局が保有する情報を活用しつつ、農漁業振興活動における支援を検討する想定です。現時点では調査期間の延長は検討しておりません。	2025年1月15日
2025年1月22日	24a00289000000	ソマリア国若者と脆弱層の雇用及び起業促進に係る能力強化プロジェクト	経済開発部民間セクター開発グループ	本件は業務管理グループ組成及び若手加点付与の対象となりますでしょうか。	内部検討中です。	2024年11月20日
2025年1月22日	24a00289000000	ソマリア国若者と脆弱層の雇用及び起業促進に係る能力強化プロジェクト	経済開発部民間セクター開発グループ	想定される対象産業の選定数がありましたらご教示ください。	こちらについても未定です。	2024年11月20日
2025年1月22日	24a00289000000	ソマリア国若者と脆弱層の雇用及び起業促進に係る能力強化プロジェクト	経済開発部民間セクター開発グループ	IOMとの連携等によるソマリア国内での支援要員の配置を想定されているか、ご教示ください。	内部検討中です。	2024年11月20日
2025年1月22日	24a00289000000	ソマリア国若者と脆弱層の雇用及び起業促進に係る能力強化プロジェクト	経済開発部民間セクター開発グループ	ソマリア国内での事業資金支出の可能性についてご教示ください。	安全対策措置に従って可否が決定されます。	2024年11月20日
2025年1月22日	24a00289000000	ソマリア国若者と脆弱層の雇用及び起業促進に係る能力強化プロジェクト	経済開発部民間セクター開発グループ	業務従事者の合計渡航回数の目途についてご教示ください。	こちらについても検討中ですが、計12回の渡航を目安としています。	2024年11月20日
2025年1月22日	24a00819000000	インドネシア国東南アジアインドネシア国職業訓練を通じた人材送出の支援ニーズにかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム)	東南アジア・大洋州部東南アジア第一課	日本語教育の専門性については、具体的にどのような業務実績が求められますでしょうか？(日本語教育環境の調査経験、貴機構技プロでの支援経験、実際に日本語教育に携わった経験等)	日本及び外国での日本語教育環境の調査実績があると望ましいです。本調査では、日本における外国人向けの日本語教員養成や外国での日本語教育環境の実態把握及び比較等を実施し、日本語教員育成や日本語教育のカリキュラム策定も含めた支援案の策定を行います。	2025年1月15日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2025年1月22日	24a00819000000	インドネシア国東南アジアインドネシア国職業訓練を通じた人材送出の支援ニーズにかかる情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム)	東南アジア・大洋州部東南アジア第一課	本件は業務管理グループ組成及び若手加点付与の対象となりますでしょうか。	業務管理グループ組成及び若手加点付与の対象となります。	2025年1月15日
2025年1月22日	24a00900000000	カメルーン国内水面養殖振興プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本プロジェクトの期分とその期間をご教示頂けますでしょうか。	期分けと期間は以下を想定しております。 第1期:2025年4月 ～ 2026年9月 第2期:2026年10月 ～ 2028年2月 第3期:2028年3月 ～ 2030年4月	2025年1月15日
2025年1月22日	24a00900000000	カメルーン国内水面養殖振興プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本プロジェクトで本邦研修は計画されているのでしょうか。計画されている場合、想定の実施回数、人数、期間などの情報をお知らせ頂けますでしょうか。また、プレ公示に記載の人月に本邦研修の人月が含まれているかご教示ください。	本邦研修は想定しておりません。	2025年1月15日
2025年1月22日	24a00900000000	カメルーン国内水面養殖振興プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本プロジェクトで第三国研修は計画されているのでしょうか。計画されている場合、想定の実施回数、人数、期間などの情報をお知らせ頂けますでしょうか。	期間8日間、参加者数6名程度の第3国研修を1回実施することを想定しています。	2025年1月15日
2025年1月22日	24a00900000000	カメルーン国内水面養殖振興プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	本プロジェクトで貴機構より車両は貸与されるのでしょうか。貸与予定の場合、車両の台数をお知らせ頂けますでしょうか。	日本側のプロジェクト予算からレンタカーもしくは車両購入を想定していますが、一旦レンタカー備上を前提として積算をお願い致します。	2025年1月15日
2025年1月22日	24a00900000000	カメルーン国内水面養殖振興プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	C/Pの旅費・交通費は日本側の予算から拠出することになるのでしょうか。それとも、カメルーン側の予算から拠出されることになるのでしょうか。	原則的にC/Pの旅費及び交通費はカメルーン国側の負担となっておりますが、地方や国外での研修やセミナーの実施においては、日本側で旅費及び交通費を負担する可能性があります。	2025年1月15日
2025年1月22日	24a00900000000	カメルーン国内水面養殖振興プロジェクト	経済開発部農業・農村開発第一グループ	現時点で想定している業務従事者の渡航回数をご教示頂けますでしょうか。	合計で36回を想定しています。	2025年1月15日
2025年1月29日	24a00648000000	パラグアイ国今後のグリーン水素経済に向けた資金メカニズム構築プロジェクト	社会基盤部資源・エネルギーグループ	1)業務内容:背景及び活動内容に記載されているIDBによるパラグアイでの活動との関係 2)IDBによる活動を「ベースとする」ことが全般に期待されているが、IDB関係者との接点構築は受注者に委ねられるのか 3)従事者の専門分野について、現地拠点及び現地委託の割合が多くなる見通しを示されている一方、表記されている専門性は、現地側での確保が必ずしも容易ではないと捉えられる。この点、どのようなお考えかを承りたい。	回答準備中です。	2025年1月15日
2025年1月29日	24a00772000000	スリランカ国スリランカ人材の日本への適正な送り出し促進プロジェクト	スリランカ事務所	以下の具体的な想定を教えてください。 1.送出しネットワークの構築 2.成果2に係る日本語教師トレーニングの対象となる教員(所属先、レベルなど) 3.各課題の詳細について 4.現地再委託業務の有無と業務内容	概要説明資料をご参照ください。	2024年12月25日
2025年1月29日	24a00772000000	スリランカ国スリランカ人材の日本への適正な送り出し促進プロジェクト	スリランカ事務所	・【目的】にある「スリランカの職業訓練校や人材送出しに関わる関係者との間で複数のパイロット活動」について、可能な範囲で現在想定されている内容(具体的な関係者、タイムスパン、規模、想定される成果等)をご教示ください。 ・【活動内容】の3点目にある「スリランカの職業訓練校等と日本の自治体や業界団体との間での人材送出しに関するネットワーク構築」について、想定されるネットワーク形態があれば、ご教示ください。 ・対象となる産業・職種、在留資格や日本国内の地域があればご教示ください。	概要説明資料をご参照ください。	2024年12月4日

公示予定日	調達管理番号	案件名	担当部・課	質問内容	回答	回答日
2025年1月29日	24a00772000000	スリランカ国スリランカ人材の日本への適正な送り出し促進プロジェクト	スリランカ事務所	・スリランカ支社のコンサルタントが団員として参加することは可能か？ ・本邦での活動において、想定している重点分野などはあるか？	・JV(代表は不可)もしくは補強にて参加可能です。詳細はプロポーザル作成ガイドラインをご確認ください。 ・現時点では、特に分野は絞っていない。	2024年11月20日
2025年1月29日	24a00883000000	アフリカ地域日本への就労促進に向けた情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム型)	国内事業部外国人材受入支援室	案件の概略について改めてお聞きできますでしょうか。面談に係る具体的な日時は、当社側は早ければ1月6日(月)の週から可能でございます。	公示時の企画競争説明書や入札説明書の内容の詳細は公示掲載まで回答できません。 個別面談については追ってご連絡いたします。	2025年1月15日
2025年1月29日	24a00885000000	エジプト国ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ実現に向けた患者中心の医療プロジェクト	人間開発部保健第一グループ	可能な範囲で、想定される具体的活動・地域、必要とされる専門性等について、個別面談にて伺いいたく存じます。	公示内容に記載されますが、個別面談にて回答可能ですので追ってご連絡いたします。	2025年1月15日
2025年1月29日	24a00925000000	アフリカ地域(広域)日本国内の地方との連携を通じた外国人材受入・人材育成にかかる基礎情報収集・確認調査(QCBS-ランプサム型)	アフリカ部アフリカ第二課	案件の概略について改めてお聞きできますでしょうか。面談に係る具体的な日時は、当社側は早ければ1月6日(月)の週から可能でございます。	公示内容に記載されますが、個別面談にて回答可能です。1/20～24であれば面談が可能です。 ただし、面談の実施にあたっては、以下に記載のあるとおり何点が留意いただけますと幸いです。 https://www.jica.go.jp/about/announce/manual/guideline/consultant/answer_202108.html ・プレ公示時点での質問回答の内容は、公示時点の企画競争説明書や入札説明書の段階で変更の可能性があることをご了承ください。 ・公示時の企画競争説明書や入札説明書の内容の詳細は公示掲載まで回答できません。 ・公平性・公正性の観点から、特定のコンサルタントのみが有利になる情報を個別に提供することはできません。 ・上述個別面談で行った質問回答のうち、公平性・公正性の点から対外的に公表すべき内容がありましたら、質問回答に掲載させていただきます。	2025年1月15日
2025年2月12日	24a00766000000	フィリピン国バンサモロ母子保健サービス・栄養改善プロジェクト	人間開発部保健第二グループ	当初、2024年10月時点でのプレ公示情報では公示日は2024年11月20日と掲載されておりましたが、その後のプレ公示にて公示日が2025年2月12日となった理由は、RD署名未了によるものでしょうか。	はい、ご理解のとおりです。	2024年12月25日
2025年3月19日	24a00716000000	タイ国スマート農業共創普及支援アドバイザー業務	経済開発部農業・農村開発第一グループ	『【2023年3月】タイにおけるスマート農業推進に関する基礎情報収集・確認調査』から形成された業務か？ また、バナナ関連ではベイ・コマース社のニーズ調査、コーヒー関連では単独型案件・海外協力隊要請との関連もあるか？	回答準備中です。	2025年1月15日
2025年3月19日	24a00716000000	タイ国スマート農業共創普及支援アドバイザー業務	経済開発部農業・農村開発第一グループ	『プラットフォーム構築』とあるが、日本のWAGRI、ukabisのような国レベルの公的デジタルプラットフォームを想定するか、それとも企業レベルの民間デジタルプラットフォームを想定するか？(e.g.アグリノート、双日のキャッサバプラットフォーム) 上記質問と関連するがプラットフォームを通じて商品の品質向上とはどのようなイメージか？	回答準備中です。	2025年1月15日